

a. 子供こどもの頃ころの夢ゆめは色褪いろあせない落書らくがきで

おもおもうまかま書すべき滑えがらせて描みらいく未来へとつながる

- 澄すみ渡わたる空そら果はてしないほど青あおく

むじむじゃききこころこころみみひひ無邪気な心に 充たされ魅かれてく

b. やがて自由じゆうに飛とびまわれる翼はねを手てに入れて

むくむくひとみひとみもともとそらそらむむいい無垢な瞳は求めてく 空の向こうへ 行きたいな

c. 止め処とない願どいから一つねがだけ叶ひとうのなら

だれだれゆずゆず誰にも譲りたくはない 夢ゆめをつかつかみおもたいと思うよ

- 子供こどもの頃ころの夢ゆめは色褪いろあせない落書らくがきで

いつまでも描かき続つづけられた願ねがう未来みらいへとつながる

- 鐘かねが鳴なる音おと遠とおくから聞きこえてくる

すなおすなおこころこころとどとどひびひび素直な心に 届いては響いてる

- 光ひかりは七色なないろに変わかって弧こを描えがいてゆく

むくむくひとみひとみもともとにじにじむむいい無垢な瞳は求めてく 虹の向こうへ 行きたいな

d. 止め処となく願どうほど忘ねがれないでいたいこと

ささささひとひと支えてくれる人がいて 夢ゆめをみみることができるから

a. b. c. d. a. 子供こどもの頃ころの夢ゆめは色褪いろあせない落書らくがきで …

a. **こどものころのゆめは いろあ**せない**らくが**きで  
子供 頃 夢 色 褪 落 書  
**おも**うま**まか**き**すべ**らせて**えが**く**みらい**へとつながる  
思 書 滑 描 未来

-. **すみわた**る**そら**は**て**しないほど**あ**おく  
澄 渡 空 果 青  
**むじゃ**きな**こころ**に**み**たされ**ひ**かれてく  
無邪気 心 充 魅

b. やがて**じゆう**に**と**びまわれる**は**ねを**て**に**い**れて  
自由 飛 翼 手 入  
**む**くな**ひと**みは**も**とめてく**そら**の**む**こうへ**い**きたいな  
無垢 瞳 求 空 向 行

c. **とめど**ない**ねが**いから**ひ**と**つ**だけ**か**なうのなら  
止 処 願 一 叶  
**だ**れにも**ゆ**ずりたくはない**ゆめ**を**つか**みたいと**おも**うよ  
誰 譲 夢 掴 思

-. **こどものころのゆめは いろあ**せない**らくが**きで  
子供 頃 夢 色 褪 落 書  
 いつまでも**かきつづ**けられた**ねが**う**みらい**へとつながる  
描 続 願 未来

-. **かねが**なる**おと**と**お**くから**き**こえてくる  
鐘 鳴 音 遠 聞  
**す**なおな**こころ**に**と**どいては**ひ**びいてる  
素直 心 届 響

-. **ひかり**は**な**ないろに**か**わって**こ**を**えが**いてゆく  
光 七色 変 弧 描  
**む**くな**ひと**みは**も**とめてく**に**じの**む**こうへ**い**きたいな  
無垢 瞳 求 虹 向 行

d. **とめど**なく**ねが**うほど**わ**すれないでいたいこと  
止 処 願 忘  
**さ**さえてくれる**ひ**とがいて**ゆめ**を**み**ることができるから  
支 人 夢 見

a. b. c. d. a. **こどものころのゆめは いろあ**せない**らくが**きで…  
子供 頃 夢 色 褪 落 書